

2017年9月20日 16時

## 135万人以上の子どもをポリオから救った、手軽で素敵なお片づけ商品『古着 de ワクチン』がリニューアルし販売継続 障がい者の雇用も促進、使っている事増えました

お家にある捨てるのに忍びない古着等を手軽に送ることで、ミャンマーやラオスなど開発途上国の子どもたちにポリオワクチンを贈ることができるお片づけ商品です。お客様の声に応じて取り組み継続を決定。販売先を変えて、クーポンも変更。新たに福祉作業所 天成舎と提携し、障がい者の方の雇用促進にも役立ちます。世界からポリオで苦しむ人がいなくなるまで、『古着 de ワクチン』の取り組みを続ける考えです。

「三方よし」を企業理念に古着や中古家電等の再利用を進め、社会に貢献する日本リユースシステム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：山田 正人）は、累計24万人以上のお客様からご愛用いただいているお片づけ商品『古着 de ワクチン』を9月16日にリニューアルした上で、販売継続することを決定しました。販売先を変更するとともに、福祉作業所 天成舎（本部：東京都国立市）と提携。皆様のご利用が、障がい者の方の雇用にもつながることになりました。

▼古着 de ワクチン：<http://furugidevaccine.etsl.jp/>  
<http://www.etsl.shop>

### ■ おすすめ度 5点満点で 4.7！累計 24万人以上が利用のお片づけ商品

『古着 de ワクチン』は、ご家庭にある捨てるのに忍びない衣類やバッグ・靴・服飾雑貨などを、専用キットを利用して手軽に送るだけで、たくさんの社会貢献につながるお片づけ商品です。

2010年11月より、株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山口文洋）と、認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会（Japan Committee, Vaccines for the World's Children, 以下 JCV、事務局：東京都港区、理事長：細川佳代子）、日本リユースシステムが協同企画し、事業を運営しています。

主に30代から50代の女性を中心に累計24万人以上のお客様にご利用いただき、おすすめ度4.7（5段階中）をいただきました。（赤すぐ net）

今年の11月で提供開始から8年目を迎える中、お客様のご要望に応え9月16日から新しい『古着 de ワクチン』が誕生します。

<新しい『古着 de ワクチン』>

○販売日時：2017年9月16日0時～

○販売価格：2500円（税抜）

※代金引換による配送をご希望の場合、別途手数料がかかります。

○販売目標：年間12万件の利用を目標

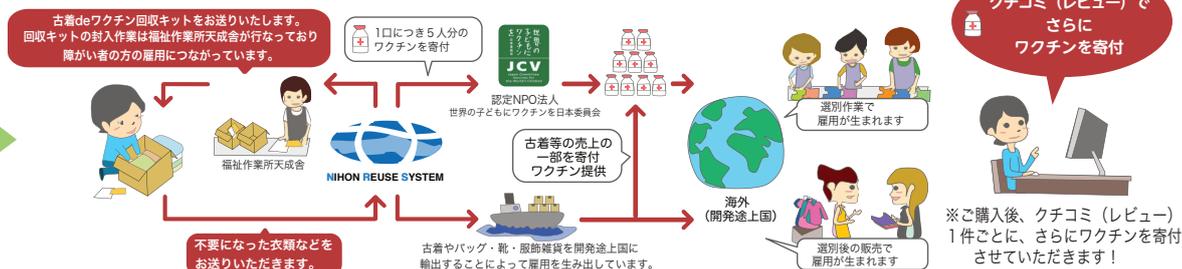


【左：2016年12月カンボジアにて撮影、中央：古着 de ワクチンイメージ、右：2014年バヌアツ視察にて撮影】

○利用の流れ

1. サイトで専用キットを申し込み 専用着払い伝票を含むキットが届く
2. ご不要な衣類等をまとめて片づけ 用意した段ボール箱に詰め、指定宅配業者に集荷してもらう（下着類は対象外）
3. 衣類等を有効活用 送られた衣類等は主に開発途上国に送られて再利用
4. 国際貢献 『古着 de ワクチン』を注文するだけで、JCVを通じて世界の子どもたちにポリオワクチンが届けられる
5. 障がい者の方の雇用促進 『古着 de ワクチン』専用キットの封入作業を福祉作業所 天成舎にお願いしている
6. 開発途上国での雇用促進 衣類等を安価で輸出販売することにより現地にビジネスが生まれ雇用につながる
7. 協賛企業でクーポン サービス利用の特典として協賛企業のクーポンを入手できる

ワクチンは  
こんな風に届けられ、  
雇用も生まれます！



## ■ 新しい『古着 de ワクチン』利用で障がい者の雇用機会増加へ

新しい『古着 de ワクチン』では、福祉作業所 天成舎（本部：東京都国立市）に『古着 de ワクチン』の専用キット封入を依頼させていただくことになりました。皆様のご利用が障がい者の方の雇用につながります。

またこれまで通り、『古着 de ワクチン』をご利用いただくと JCV を通してミャンマーやラオス、バヌアツといった世界の子どもたちに、ポリオワクチン 5 人分に相当する額を寄付します。これまで累計で 135 万 2615 人の子どもたちにポリオワクチンを贈りました（2017 年 9 月 1 日時点）。

他にも、お客様からお送りいただいた衣類等は捨てられることなく、インドやマレーシアといった開発途上国の女性雇用のために安価で輸出販売され、カンボジアやタイ、アフリカ諸国に再販売されています。日本からの衣類等は質が良く長持ちすると好評で、累計で約 1217 万 4800 着の衣類を再利用してきました（2017 年 9 月 1 日時点）。

その上で、子どもワクチン支援の現場、衣類の販売先の国を訪れ、お客様の寄付や衣類等が確かに届けられているか確認しています。

▼『古着 de ワクチン』使っていいこと：<http://furugidevaccine.etsl.jp/>



【右上、左上：福祉作業所 天成舎の皆様】

## ■ 販売サイトが変更となりました

当初は販売先の赤すぐ net の通販事業終了に伴い、『古着 de ワクチン』も終了することになっていました。しかし、お客様から「終わってしまうのが本当に残念」、「終わっても復活してほしい」といった声をたくさんいただき、取り組みを継続することにしました。9 月 16 日からは以下のサイトに変更して販売しております。

2017 年 9 月 16 日から ▼URL：<http://www.etsl.shop/>

これに伴い、ご利用いただいたお客様にお渡ししていたクーポン内容を変更。『古着 de ワクチン』の趣旨に協賛してくださった企業・団体でお得にご利用いただける協賛クーポンを配布いたします。

## ■ 世界中からポリオで苦しむ人がいなくなるまで

『古着 de ワクチン』を始めるきっかけは、日本での衣類を捨てずに活かせる仕組みを作りたいと考えたことに始まります。欧州では当たり前の衣類のリユースが、日本ではまだ一般化されていません。まだ使える衣類が家庭ゴミとして捨てられてきました。一方、海外では日本の中古品が「used in Japan」というブランドで市場に出回り人気を集めています。その事実を知って、衣類の有効活用を考える中で、『古着 de ワクチン』が誕生しました。

生まれ変わった『古着 de ワクチン』では、年間 12 万件のご利用を目指しています。直近では、ポリオワクチンを 1000 万人の子どもに贈ることを目標に定めました。また、『古着 de ワクチン』の姉妹商品で、下着の片付けができる『下着 de 乳 (new) スマイル』の販売再開も予定しています。

弊社代表の山田正人は「世界中からポリオで苦しむ人がいなくなるまで『古着 de ワクチン』は歩み続けます。そのために、1000 万人の子どもにポリオワクチンを贈ることを直近の目標としております。『古着 de ワクチン』をこれまで育ててくださった関係各位の想い、そして何よりお客様が託してくれた気持ちを受け止め、物を活かし、未来ある子どもたちを救う本事業に全身全霊をかけて励むことを厳かに誓います」と述べています。

### 【会社概要】

会社名：日本リユースシステム株式会社  
 設立：平成 17 年 6 月 28 日  
 代表者：代表取締役社長 山田 正人  
 URL：<http://www.nrsCorp.jp>  
 所在地：東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 28 階  
 事業内容：リユース品（中古全般）・リサイクル品（再生資源原料全般）の輸出および国内販売等

### 【本件に関するお問い合わせ先】

■会社名 日本リユースシステム株式会社  
 ■担当 鈴木 詩織  
 ■TEL 03-6717-4363  
 ■FAX 03-6717-4364  
 ■Email [info@etsl.jp](mailto:info@etsl.jp)  
 ■URL <http://www.nrsCorp.jp>